



# 心ひとつに

美郷中学校  
学校報 NO.2  
R4. 4. 6

## 令和4年度 始業式

新任式後、令和4年度の始業式を行いました。学年を代表して発表してくれた作文を紹介します。

### 「前進していくための目標」

2年3組 ○○ ○○

1年生としての学校生活は終わり、2年生として、私たちは新たなスタートを切りました。教室もクラスメートも新しくなり、新鮮な気持ちで今日を迎えています。また、明日には、新1年生が入学し、私たち悠輝学年も先輩という立場になります。

そこで私は、今日から身を引き締めて、悔いの残らない学校生活を送るために、三つの目標を掲げます。

一つ目は、勉強についてです。私は特に歴史に苦手意識をもっています。だから、今年度は歴史の重要語句を年表にして分かりやすくまとめ、苦手な部分を克服していきたいです。さらに英語では英検取得のための勉強を授業と並行して取り組み、さらに力を伸ばしていきたいです。また、2年生は1年生の時より、もっと授業が難しくなると思います。だから、これからは計画的にワークを進めたり、習った内容をその日の家庭学習で復習して確実に理解したりして、テストに向けて万全の対策をとりたいです。

二つ目は、スポ少の陸上についてです。今年度から活動場所や監督が代わり、新たな雰囲気の中、活動することになりました。全県大会での上位入賞を目指して、一生懸命練習に取り組み、努力していきたいです。また、練習する場所があることや指導して下さる監督がいることなど、私たちはたくさんの方々の助けのおかげで練習ができるという感謝の気持ちを忘れずに、全力で練習に励みたいです。

三つ目は、2年生という立場を意識することです。学年が一つ上がることにより、たくさんの方がこれまでと変わると思います。美郷中学校の中堅学年として3年生をしっかり支え、1年生の模範となるのが、私が思う「2年生」です。3年生の皆さんはこれから受検や部活動の大会に向け、忙しくなると思います。2年生が3年生のためにできることを探し、学校をしっかり支えられるように頑張りたいです。また、1年生の模範になるために先輩という自覚をもちたいと思います。具体的には、悠輝学年の元気なあいさつや無言清掃への取組など、よいところは継続し、時間や期限を意識した生活をさらに心掛けていくことで、美郷中生としての姿を示し、手本になれるように過ごしていきたいです。

これら三つの目標を達成できるように、一日

一日を大切にして、楽しく充実した1年にしたいです。

### 「3年生での目標」 3年1組 ○○ ○○

私が3年生で特に力を入れたいことについて、生活面と学習面から発表します。

まずは、生活面です。2年生の後期で学級副委員長を務めさせてもらい、よりよい学級づくりのために、2分前着席の徹底に力を入れてきました。周りに声をかけるということは、当然、自分で時計を見て、時間を意識した行動をしなければなりません。私は副委員長になるまでは時計をあまり気にしていませんでしたが、責任のある立場となって、少しずつ意識を変え、行動に移していきました。時間を意識して行動することは、学校のみならず社会に出ても大切なことです。あと1年で義務教育を終えるという自覚をもちながら、3年生でもこれまで身に付けてきたことを生かし、リーダーとして周りのためになる活動に励みたいです。また、これまでの学校生活の中で、人との関わりの大切さにも気付きました。たくさんの人と関わることで、違った考え方を知り、様々な方向から物事を見ることができるようになります。そして、違った考え方の相手を理解したり、議論を交わしたりする中で、学ぶことがたくさんあります。そうして理解し合ってきた相手は、大変なときに支えてくれる一生の友達になるかもしれません。私は今まで友達に助けてもらってとても感謝したことがあるので、これからも様々な人と助け合っていけるよう、人との関わりを大切にしたいです。そして、3年生での1年間が人間関係の面でも最高のものであったと言えるようにしたいです。

次に、学習面です。私たち大空11学年は、今年度「受検生」となりました。全員が気合いを入れ直し勉学に励む時期が来たと思います。私は将来についてはまだはっきりと決めてはませんが、農業や工業に関わる仕事、または公務員などに興味があります。どの職業も魅力的で、まだまだ悩んでいるところです。そのため、まずは進路をよく考えて自分で決めることが目標です。秋田県の高校はたくさんあります。3年生では、進路学習にさらに力を入れて、様々な高校の魅力に触れていく中で、将来の夢や進学したい高校を見つけたいです。そして、志望校が定まったときに慌てることがないように、今よりもっと学習に力を入れ、応用問題などにもたくさん挑戦していくつもりです。中学校生活最後の1年が始まりました。後悔のないよう、何事にも手を抜かずに全力で頑張りたいです。